

OpenText Dynamic Application Security Testing

— 実際の攻撃をシミュレート可能な動的解析ツール —



OpenText Dynamic Application Security Testingは、デプロイ済みのWEBアプリケーション/サービスに潜む脆弱性を検出するための動的解析(DAST)ツールです。

WEBアプリのセキュリティに関するお悩みを、OpenText Dynamic Application Security Testingを活用して解決しませんか？
次のようなお悩みがあれば、是非ご相談ください。



お悩みの例

OpenText Dynamic Application Security Testing を使えば…



開発中のWEBアプリに脆弱性があるかどうかチェックしたい。WEBアプリへの攻撃の種類や方法などに関する専門的な知識が無いので、チェック方法がよくわからない。



ツール上のガイドに従うだけで脆弱性スキャン設定ができるため、初心者でもWEBアプリのチェックが可能！



WEBアプリに脆弱性があることが判明した。修正する必要があるが、その脆弱性による影響がどのようなものか、どのような修正方法を選択すればよいかわからず困っている。



脆弱性スキャン後、検出された脆弱性の攻撃利用手段、影響範囲、修正方法、運用方法まで幅広く確認可能！



WEBアプリがPCI DSSにどの程度準拠しているのかについて、お客様にレポートを提出する必要がある。どうやって準拠状況を確認すればよいのか、また、どのようなレポートを作成すればよいかわからない。



左記のPCI DSSの他、OWASPやDISA STIGなど、約30種類のコンプライアンス規制に対応し、準拠状況のレポートを出力可能！

～ 上記以外のさまざまなお悩みに関しても、お気軽にご相談ください！ ～

OpenText Dynamic Application Security Testingの特長



初心者でも簡単に脆弱性スキャンを実施可能！



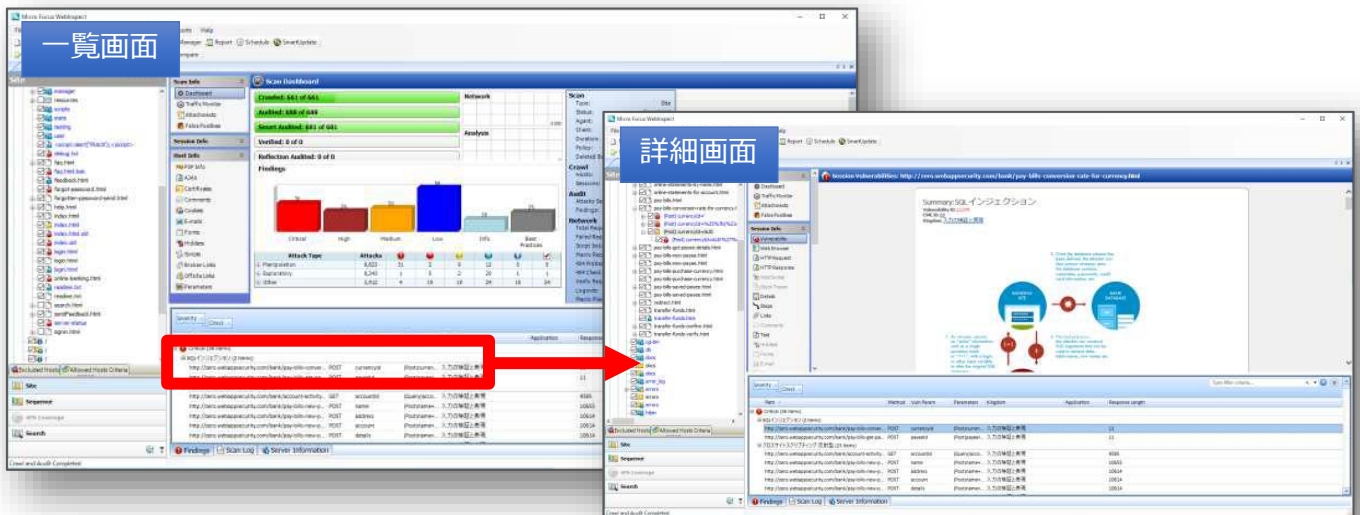
脆弱性スキャン実施手順は以下の5ステップのみ

- ① メニュー（左図）を選択
- ② 設定テンプレートを選択
- ③ スキャン対象のURLを入力
- ④ スキャンに必要な項目（スキャンタイプ、認証情報等）の設定を実施
- ⑤ スキャン実行して結果を確認！



脆弱性検出結果も、それぞれの詳細情報も簡単に確認可能！

脆弱性検出結果は、優先順位付けされた状態で一覧表示されます。一覧から項目を選択することで、脆弱性情報や修正情報を詳細画面上で参照できます。



ご参考価格

- Named User ライセンス（インストール数でカウント）の場合
【永年ライセンス（保守費除く）】約443万円～、【年間サブスクリプション】約336万円～
- Concurrent User ライセンス（同時実行インスタンス数でカウント）の場合
【永年ライセンス（保守費除く）】約553万円～、【年間サブスクリプション】約420万円～

日立ソリューションズなら

- DevSecOpsの実現に向けた、テスト自動化ツールやCIツールとの連携も支援しています。

※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/microfocus-enterprise/#a_fortify

